

特定非営利活動法人ひろがり
令和3年度事業報告

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ひろがりには、障がい児の子育てと障がい者の豊かな生活の支援に関する事業を行う。また、障がい児の子育てと障がい者の豊かな生活を支援するための各種研修事業、研究事業などを行うことにより、障がい児（者）をとりまく環境をよりよくし、地域福祉の増進と向上に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施した。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、障害児通所支援事業を中心として、各種研修事業、研究事業を行い、障害福祉サービス事業、地域生活支援事業、については、さらに調査し、ニーズと人材を考慮し、検討した。どの事業も、新型コロナウイルス感染症による感染予防対策をして実施した。また、研修、研究事業については、オンラインによる方法を取り入れて対応した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

次の①②③の事業を「子育て支援センターひろがり」と称して行った。

① 子育て相談

ア. 事業内容

重症児の子育て支援、親や関係者による重症児の子育て支援について、子や親の気持ちに寄り添う支援を行い、ともにひろがり、成長するよう努めた。

- ・重症児の心と体の相談
- ・呼吸を育む相談
- ・かかわり方や遊びの相談
- ・食べる力を育む相談
- ・食形態の相談
- ・動きや姿勢、介助の仕方の相談
- ・排せつの相談
- ・発声、発語の相談
- ・表情や笑顔の相談
- ・歯科相談
- ・兄弟の相談
- ・その他 子育て・子育てに関する何でも相談

イ. 実施日時

令和3年4月1日～令和4年3月31日

ウ. 実施場所

重症児デイサービスひろがり 1くみ、2くみ

エ. 従事者の人数

ひろがりスタッフ 9名

オ 受益対象者の範囲及び人数

障がい児（者）家族延べ100組 障がい児支援者40名

② 研修事業

ア 食べる力を育てる研修会

(ア) 事業内容

障がいの重い方が、食事をおいしく楽しく安全に食べることができるように、障がい児(者)、家族、かかわる人たちが、具体的、実践的に研修し、障がい児をとりまく環境をよりよくし、地域福祉の向上と増進に寄与するように努力した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、20名程度のセミナーとして実施し、撮影録画した。それを編集して研修動画を作成し、受講希望者にオンラインで配信した。

(イ) ・セミナー実施日時

第1回 3月9日
第2回 5月18日
第3回 6月15日
第4回 7月13日
第5回 8月23日
第5回 9月14日

・配信実施日

第1回 5月1日～
第2回 7月20日～
第3回 8月20日～
第4回 9月20日～
第5回 1月1日～

(ウ) 従事者の予定人数

講師 4名 ・ ひろがりスタッフ 各回20名

(エ) 受益予定対象者の範囲及び参加人数

・障がい児(者) 家族、障がい児支援者など一般市民200名

イ 「こころとからだにやさしい介護食づくり～食べる力を育てる実習～」研修会

(ア) 事業内容

・食べる機能に障がいのある障がい児が、おいしく、楽しく、安全に食べることができる、こころとからだにやさしい介護食について研究するとともに、関係する支援者、家族、職員らが実際に作って食べてみるという研修を開催した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン動画配信形式で実施した。

(イ) ・セミナー実施日

(第1回～第3回セミナーは前年度に実施した。)

第4回 5月20日
第5回 10月12日

・配信実施日

(第1回は3月20日～配信済み)

第2回 4月20日～
第3回 5月20日～
第4回 8月10日～

第5回 10月10日～

(ウ) 実施場所

・「重症児デイサービスひろがり1くみ」

(エ) 従事者の人数

講師3名 ・ ひろがりスタッフ 各回20名

(オ) 受益対象者の範囲及び受講人数

・一般市民（障がい児の親、障がい者にかかわる方、特別支援学校教員など）100名。

ウ 「こころとからだの研修会」

(ア) 事業内容

重度障がい児（者）とのかかわり方の基本、健康づくりを、「障がいの重い子どものためのふれあい体操」や「ふれあいダンス」などを活用して研修し、障がい児（者）、家族、支援者の心身の健康づくりや、障がい児（者）とのよりよいコミュニケーションの力を身につけ、地域福祉の向上と増進に寄与する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施はしなかった。

エ 「重度障がい児のかかわり方の基本研修会」など

(ア) 事業内容

重度障がい児（者）とのかかわり方の基本を、「障がいの重い子どものためのふれあい体操」「からださん元気ですか体操」などの体操を活用して研修し、障がい児（者）とのよりよいコミュニケーションの力を身につけ、地域福祉の向上と増進に寄与した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、少人数のセミナーとして実施し、撮影録画した。それを編集して研修動画を作成し、希望者にオンラインで配信した。

(イ) 配信実施日

（セミナーは前年度に実施した。）

第1回 4月20日～

第2回 5月1日～

第3回 6月1日～

第4回 8月20日～

第5回 10月1日～

従事者の人数

講師3名 ・ ひろがりスタッフ各回20名

(ウ) 受益対象者の範囲及び受講人数

・一般市民（障がい児の親、障がい者にかかわる方、特別支援学校教員など）200名

③ 研究事業

事業内容

・重度障がい児の子育てと重度障がい者の豊かな生活支援について、日々の重症児デイサービスの生活を通して実践研究した。

・障害児等療育支援事業

つくし学園保護者療育研修会・知多半島圏域療育支援研修会
「歌いかけとふれあいによるかかわり方と楽しみ方～ふれあい体操を活用して～」
日 時 令和3年6月16日(水) 15:30～17:15 (受付15:00～)
会 場 Zoom 及び半田市つくし学園 ※Zoomでの参加が基本
定 員 30名程度

④ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業
今年度は、実施しなかった。

⑤ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業
今年度は、実施しなかった。

⑥ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

(ア) 事業内容

障害児通所支援事業（児童発達支援、放課後等デイサービス）

第1事業所 「重症児デイサービスひろがり1くみ」

第2事業所 「重症児デイサービスひろがり2くみ（放課後デイサービス）」

「重症児デイサービスひろがり2くみ（児童発達支援）」

(イ) 実施日時

第1事業所 令和3年4月～令和4年3月に実施予定

第2事業所 （放課後等デイサービス）令和3年4月～令和4年3月に実施
（児童発達支援） 令和3年4月～令和4年3月に実施

(ウ) 実施場所

第1事業所

名古屋市港区名四町183番3

第2事業所

（放デイ）名古屋市中川区松年町4丁目3番地マイハウスコンカドール103号

（児発） 名古屋市中川区松年町4丁目3番地マイハウスコンカドール102号

(エ) 従事者の人数

第1事業所

児童発達支援管理責任者1名、管理者1名、保育士3名、児童指導員 10名、指導員
2名、機能訓練担当職員4名、看護師10名、嘱託医1名、嘱宅歯科医1名

第2事業所

（放デイ）児童発達支援管理責任者1名、管理者1名、保育士2名、児童指導員 10
名、指導員1名、機能訓練担当職員4名、看護師10名、嘱託医1名、嘱宅歯科医1名

（児発）児童発達支援管理責任者1名、管理者1名、保育士2名、児童指導員 10
名、指導員1名、機能訓練担当職員4名、看護師10名、嘱託医1名、嘱宅歯科医1名

受益対象者の範囲及び利用人数

第1事業所 （放デイ）障がい児1350名(延べ人数) 1日平均4.9人

第2事業所 （放デイ）障がい児1239名(延べ人数) 1日平均4.5人

（児発） 障がい児958名(延べ人数) 1日平均4.4人